

ManageEngine NetFlow Analyzer 9.8

トラフィック監視・帯域監視

製品概要

IP ネットワークのフローデータ解析により、帯域の利用状況の「見える化」を支援！

ManageEngine NetFlow Analyzer (マネージエンジン ネットフローアナライザ、以下、NetFlow Analyzer) は、Cisco NetFlow や sFlow、IPFIX (Internet Protocol Flow Information Export)、Citrix AppFlow などのフロー技術を利用してネットワーク帯域の利用状況の把握を支援する Web ベースのトラフィック監視&解析ツールです。NetFlow、sFlow、IPFIX、および AppFlow などのフロー技術は、ネットワーク機器のインターフェースを通過するトラフィックの詳細情報を提供します。NetFlow Analyzer は、この情報を解析し、どのアプリケーションが帯域を使用しているか、誰がいつ使用しているかなどの情報をわかりやすいグラフとレポートで提供します。これにより、SNMP に基づく監視だけでは捉えきれないネットワークトラフィックの詳細な状況を把握でき、ネットワークの利用状況の分析やトラブルシューティングが可能です。リリース 9.8 は、最新技術 IPv6 への対応を強化しています。

特長

● フローデータを利用した帯域利用状況の分析

NetFlow や sFlow、IPFIX、AppFlow などの各種フローデータをルータやスイッチから受信・蓄積する機能と、解析・レポート生成する機能により、帯域利用に関する情報を詳細に分析できます。

● 迅速な判断を助ける帯域レポート

インターフェースごと、あるいは指定した IP アドレスの条件を満たすトラフィックのグループごとの帯域利用状況の統計を元に、帯域レポートを生成します。各ホスト、アプリケーション、通信がどの程度の帯域を占有しているか迅速に把握できます。

新機能

● IPv6 トラフィックへの対応を強化 【機能強化】

- ✓ IPv6 形式の平均化トラフィックデータを蓄積し、レポート表示できます
- ✓ アプリケーションに IPv6 アドレスをマッピングできます
- ✓ アプリケーションと IPv6 アドレスの組み合わせに、Web サイト名をマッピングできます
- ✓ スケジュールレポート (PDF/CSV) で IPv6 アドレスを表示できます
- ✓ IPv6 アドレスの値を抽出条件とするレポートプロファイルを作成できます

● GUI から NetFlow エクスポート設定が可能 【新機能】

Cisco IOS Web Services Management Agent (WSMA) を用いて、装置に NetFlow 設定を反映する機能を追加しています。NetFlow Analyzer でのフローデータ表示に必要な設定を GUI から行なうことで、より簡単にツールの利用を開始できます。

● SNMPv3 による Cisco IP SLA 情報の安全な取得 【機能強化】

Cisco 機器から IP SLA 情報を取得する際に用いる SNMP として v3 をサポートし、セキュリティを強化しています。

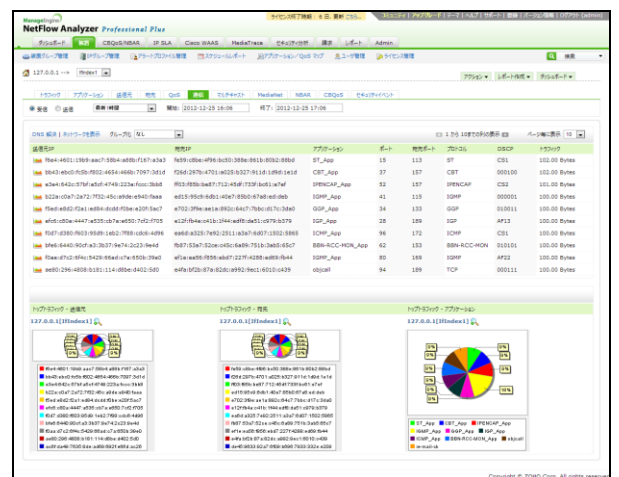
主な機能

アプリケーションや通信の識別

装置からエクスポートされる NetFlow / sFlow / IPFIX / AppFlow 等の情報により、あらかじめ設定されたポート番号とプロトコルの組み合わせ情報を使用してアプリケーションを識別できます。また、通信ごとに利用している帯域の一覧も表示できます。

グルーピングによる帯域監視

デバイス/インターフェース/アプリケーションなど、IP アドレス範囲やネットワークアドレス別にグルーピング化することで、特定のネットワークアドレスを持つ拠点ごとの帯域監視が可能です。広範囲なネットワークの帯域監視に便利です。



[NetFlow Analyzer IPv6 対応のトップ通信レポート画面]

しきい値に基づくアラートの生成

インターフェース、インターフェース/IP グループに予め設定した帯域使用率しきい値の超過、リンクダウンや15分間フロー未受信が発生した場合に、メールや SNMP トラップによるアラート通知が可能。

IP マルチキャスト情報の表示



[NetFlow Analyzer IP マルチキャストレポート画面]

IP マルチキャストトラフィックに関する情報をまとめて表示します。マルチメディアサービスの提供など、マルチキャストを常時利用している環境で、帯域占有状況を容易に確認できます。IP ユニキャストトラフィックと IP マルチキャストトラフィックが混在している環境では、マルチキャストトラフィックの情報を切り分けて表示できます。

キャパシティプランニングレポート

帯域利用の平均値などからトラフィック増加の予測に役立てることができます。スケジュール機能、PDF/CSV レポート出力において週末除外/業務時間フィルタ機能を利用可能です。

アドバンスドセキュリティ分析モジュール(オプション)



[NetFlow Analyzer アドバンスドセキュリティ分析画面]

受信したフローをリアルタイムに解析し、ネットワークへの攻撃や不正侵入、異常と判断されるイベントを捕捉して、セキュリティの状態、違反者・標的、問題、問題発生元の機器/ネットワークの情報を把握できます。一つの機器に複数のネットワークが関連している場合、送信元/宛先ネットワークの組合せに基づく異常表示により、ネットワークごとに問題の検出が容易です。IPv6 のアドレス表示や、安全が確認されたトラフィックを検知しない設定も可能です。

Mediatrace データのレポート作成

ユーザが必要なタイミングで Cisco Mediatrace データのレポートを作成できます。音声や動画などのリッチメディア環境で、Cisco Medianet トラフィック情報を容易に確認できます。

Cisco IP SLA に基づく VoIP 監視(オプション)

Cisco IP-SLA に基づく VoIP (Voice over IP) レポート機能をサポートしています。SNMP で情報を取得し、ジッタ(ゆらぎ)、待ち時間、パケット損失を監視します。

利用帯域ベースの課金用データの生成*

インターフェースや IP グループを対象として、基本速度と速度増分それぞれについての単価を設定し、月次や四半期ごとの利用帯域ベースの課金用データを生成できます。請求期間における帯域利用状況のグラフ表示も可能です。新たに、請求データ作成対象として、インターフェースグループも指定可能です。

Cisco IP SLA に基づく WAN RTT 監視(オプション)

Cisco IP-SLA に基づく WAN RTT (Round Trip Time) 監視機能をサポートしています。WAN のデータ往復時間を計測してそのパフォーマンスを監視することで、WAN 内のサービス品質 (QoS) の管理に役立ちます。IP グループ監視機能により、指定した範囲の IP アドレス間における往復時間とフロー数の一元監視ができます。

CBQoS (Class Based Quality of Service) レポート*

CBQoS 情報に基づき、適用されている QoS ポリシーとトラフィックパターンによるクラスの情報を提供します。装置上の設定 QoS ポリシーの妥当性を検証し、変更の必要性を判断可能です。

NBAR (Network Based Application Recognition) レポート*

NBAR に基づくレポート機能をサポートしています。ミッションクリティカルなアプリケーションや上位層のプロトコルのトラフィックを識別することにより、各帯域のサービス品質を確認可能です。

(*印は Professional Plus Edition の機能です。詳細は右の URL をご参照ください。 http://www.manageengine.jp/products/NetFlow_Analyzer/editions.html)

動作環境

| プラットフォーム | OS | CPU | メモリ | ディスク | ブラウザ |
|--|--|-----------------------------|------------|-------------|--|
| Windows | Sever 2003 / Server 2008 + SP1 以上 32bit/64bit | Pentium プロセッサ 2.4 GHz 以上 | 1 GB 以上 | 10 GB 以上 | Internet Explorer 7.0 以上 Firefox 3.0 以上/Chrome 9.0 以上 |
| Linux | Red Hat Enterprise Linux AS/ES 3/4/5 32bit/64bit | | | | |
| サポートしているフローデータ | | | | | |
| NetFlow (v5,v7,v9)、sFlow (v2,v4,v5)、IPFIX、J-Flow、cflow、NetStream、AppFlow | | | | | |

(フローデータ対応機器の情報は、右の URL をご参照ください。 http://www.manageengine.jp/products/NetFlow_Analyzer/supported-devices.html)

ライセンスと機能

10~600 の論理インターフェースパックライセンスを用意しています。論理インターフェース数とは、フローエクスポートを有効化した物理ポートおよび VLAN の合計数です。ルータやスイッチなどのデバイス数に制限はありません。

| 年間ライセンス料金 (消費税別、年間保守サポート付き) | Professional Edition | Professional Plus Edition |
|-----------------------------|----------------------|---------------------------|
| 10 論理インターフェースパック | ¥ 102,000~ | ¥ 164,000~ |

無料で製品を評価できます! [NetFlow Analyzer ダウンロード](#)

- 本文中に記載されている会社、ロゴ、製品の固有名詞は各社の商号、商標または登録商標です。
- このリーフレットの記載内容は、2012 年 12 月現在のものです。記載されている内容は事前の予告なしに変更する場合があります。
- 製品に関するご質問、ご購入は、下記までお問い合わせください。 (C) ZOHO Japan Corporation. All rights reserved.

製品提供元

ゾーホージャパン株式会社

神奈川県横浜市神奈川区金港町 6-3 横浜金港町ビル 6 階
Tel:045-444-3881 (ManageEngine 営業担当)
<http://www.manageengine.jp/>
E-mail: jp-mesales@zohocorp.com



販売元

株式会社EPコンサルティングサービス
ITソリューション事業部
高橋 道徳
03-4577-1718 (直通)
michiho.takahashi@epcs.co.jp

お問い合わせ先